



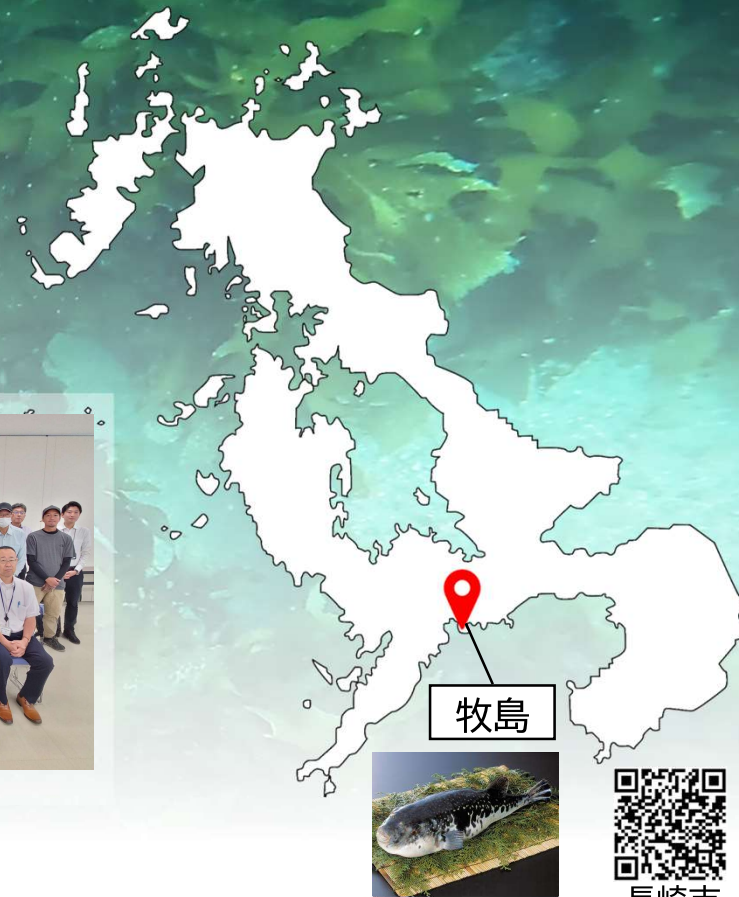
長崎市牧島における持続可能な水産資源の確保に向けた藻場再生プロジェクト

長崎市たちばな漁協ブルーカーボン推進協議会

長崎市たちばな漁業協同組合, 長崎県, 長崎市, 長崎大学,
住友大阪セメント(株), (株)SNC, 八千代エンジニアリング(株)

「戸石とらふぐ」で有名な長崎市牧島周辺は、長崎県内でほぼ見られなくなったクロメが繁茂する数少ない海域であり、食害生物の除去や藻場礁設置等の磯焼け対策を実施しています。

この度、漁業協同組合を活動主体とする、産官学が連携した協議会を設置し、希少な藻場の維持・再生に取り組むプロジェクトを開始しました。取得したクレジットは、継続的な藻場回復・保全活動の活動資金とし、持続的な水産業の確立を目指します。



戸石とらふぐ たちばな漁協

プロジェクトの特徴・PRポイント 産官学の連携



新規技術開発・実海域での実践 (住友大阪セメント(株), (株)SNC)

- ・新規技術導入による藻場造成支援
- ・実海域での技術検討



藻場保全活動

(長崎市たちばな漁協, 長崎県, 長崎市)

- ・藻場モニタリング
- ・ウニ類、小型巻貝類の除去



藻場繁茂状況等のデータ集積 (長崎大学, 八千代エンジニアリング(株))

- ・水中ドローンによる藻場観察,
藻場礁メンテナンス
- ・ブルーカーボン量算定

